

名称等	山口源賞授賞式及び 山口源賞大賞新人賞受賞作品展の開催		
実施日時	授賞式：令和2年2月1日(土) 11時30分から 作品展会期：令和2年2月1日(土)～2月23日(祝)		
会場	モン ミュゼ沼津（沼津市庄司美術館）		
担当	教育委員会 文化振興課		
	直通	(055) 934-4812	内線 2792
問合せ	モン ミュゼ沼津（沼津市庄司美術館）	(055) 952-8711	

1 内容

「山口源賞」は、戦後の日本現代版画界を代表する作家のひとりで、本市ゆかりの版画家・山口源を顕彰する目的で設けられたものです。このたび第36回、第37回「沼津市山口源新人賞」の授賞式を開催します。

また、これに合わせて2月1日(土)～2月23日(祝)は山口源賞大賞新人賞受賞作品展を開催し、過去の受賞作品から選抜した作品を展示します。

なお、2月1日(土)の授賞式当日は終日入館無料です。更に、学生を中心に多くの若い世代の方に版画芸術に親しんでいただくため、本作品展期間中は、高校生以下の学生及び18歳未満無料となっております。多くの方のご来館をお待ちしております。

2 目的・経緯等

沼津市では、昭和55年、沼津信用金庫より文化振興のために受けた寄附金1,000万円を原資に、山口源氏の遺作版画を購入すべく予算化しましたが、昭和56年、遺族より山口源氏の遺作328点が市へ寄贈されました。そのため、市では更に市費1,000万円を加え、「沼津市芸術文化振興基金」を設立しました。

昭和58年4月、市制60周年を契機として山口源氏の偉業を顕彰するとともに、市民の芸術文化の向上発展に資するため、この芸術文化振興基金を運用することとし、「山口源賞」を制定して国内版画界において優れた業績を挙げた作家(作品)に賞を贈呈しています。

山口源新人賞は、日本版画協会展の出品作品から将来性の認められる作品に毎年授与しており、現代日本版画界における若手版画家の登竜門としての地位を確立しています。

今回は第36回、第37回沼津市山口源新人賞の受賞者を招いて授賞式を開催します。

3 受賞作品

第36回山口源新人賞 「夜を歩く」 作者 木村 美咲(きむら みさき)
・発表年 2017年
・大きさ 84.9×113.0cm
・版種及び版材 木版画

第37回山口源新人賞 「皮膚呼吸」 作者 野田 千晴(のだ ちはる)
・発表年 2019年
・大きさ 89×180cm
・版種及び版材 木版画

4 山口源賞大賞新人賞受賞作品展について

歴代の大賞・新人賞受賞作品から選抜した作品を展示します。

- 期 間: 令和2年2月1日(土)～2月23日(祝)
10:00～17:00(入館は16時30分まで、最終日は16時まで)
会期中の休館日 2月3日(月)、10日(月)、12日(水)、17日(月)
- 会 場: モン ミュゼ沼津(沼津市庄司美術館)
沼津市本字下一丁田900-1 TEL (055)952-8711 FAX (055)964-1538
- 観覧料: 200円 ただし高校生以下及び18歳未満の方無料(本作品展期間内のみ)
※授賞式当日の2月1日(土)は入館無料

5 「山口源顕彰事業 版画ワークショップ作品展」を同時開催(2階展示室)

本年度開催した山口源顕彰事業 版画ワークショップの作品展を、2階展示室で同時開催します。(版画ワークショップは、山口源新人賞受賞経験者を講師に迎え開催しており、芸術を志す若い世代に、本格的な版画技法を体験してもらう機会として好評を得ています。)

※静岡県立沼津西高等学校1年、2年、加藤学園暁秀中・高等学校、一般公募参加者の作品、計68作品を展示します。

山口源賞大賞新人賞受賞作品展

全作品のうち
一部を展示

2020年2月1日(土)～2月23日(日) 会期中休館日
2月3日10日12日17日

沼津市は、国内の優秀な版画家に「山口源大賞」と「山口源新人賞」を贈っている。「山口源賞」設立の経緯は、民間よりの1000万円の寄附をもとに、更に1000万円を加え、「沼津市芸術文化振興基金」を設置し、この基金の果実を生かし市制60周年を記念して「山口源賞」を設けることとなり、今日に至っている。「大賞」は2年に一度、選考委員会を設け選考し、「新人賞」は山口源が所属していた日本版画協会の協力を得て毎年選考している。

山口源大賞受賞者一覧

日本国内で発表された版画作品のうち、優れた作品。

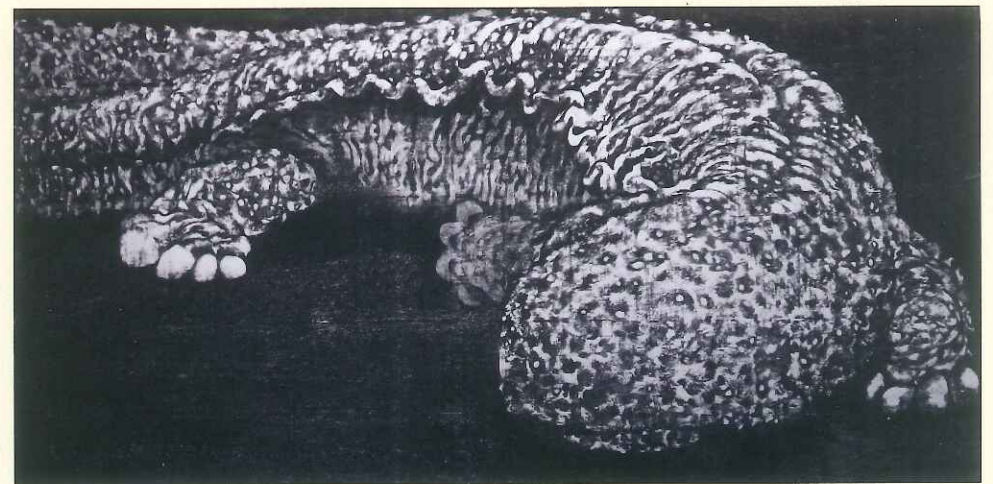
(2年に1度、1作品 第17回まで)

- 第1回(1983) 黒崎 彰「黒の軌跡」 木版画
第2回(1985) 中林 忠良「転位83-地-Ⅲ」 銅版画
第3回(1987) 吉田 穂高「サンミゲル旧一番通り」木版画、亜鉛凸版
第4回(1989) 吉原 英雄「二つの地平B」 リトグラフ
第5回(1991) 日和崎尊夫「KALPA' 89 REQUIEM」木口木版画
第6回(1993) 野田 哲也「日記 1992年2月17日」シルクスクリーン、木版
第7回(1995) 井田 照一「Sazare(A)-No.1」銅版画
第8回(1997) 加納 光於「《Circle-波打つ眉をしずめよ》No.5」モノタイプ
第9回(1999) 李 禹煥「照応98-3」リトグラフ、銅版画
第10回(2001) 柳澤 紀子「水邊の庭 V」銅版画、手彩色
第11回(2003) 磯見 輝夫「渚・初めに、・・・」凹版、木版画
第12回(2005) 池田 良二「円環する焰」銅版画
第13回(2007) 小林 敬生「白い朝又は早暁-塔05・03C-」木口木版
第14回(2009) 星野美智子「記憶する薔薇Ⅳ 探索の旅」
リトグラフ(ウォーターレス技法)

- 第15回(2011) 巖 嘸「Rainbow men&woman B
-peace sign to Yoko&john-'09」
シルクスクリーン

- 第16回(2013) 深澤 幸雄「僕の心を覗く僕」銅版画
第17回(2015) 天野 純治「field of water #013055」

シルクスクリーン、ステンシル



第37回新人賞「皮膚呼吸」野田千晴 木版画 89×180cm

山口源新人賞受賞者一覧

毎年、日本版画協会展の出品作品から将来性の認められる作品に授与。第9回より毎年2名。第35回より毎年1名

- 第1回 (1983) 日向野桂子「長い夢」色彩銅版画
 第2回 (1984) 柿崎 兆「Falla Nana!」木版画
 第3回 (1985) 近藤 憲昭「Ziggurat」リトグラフ
 第4回 (1986) 大沢 秀直「セレモニーⅠ・Ⅱ」木版画
 第5回 (1987) 遠藤 竜太「変位の過程Ⅴ(均衡)」リトグラフ
 第6回 (1988) 古谷 博子「concerto」木版画
 第7回 (1989) 須永 高広「風土記(うたわれない歌)Ⅰ」木版画
 第8回 (1990) 中込 洋子「都市の記憶89-VI・90-I」銅版画
 第9回 (1991) 横山 智子「壊れた風」木版画、銅版画
 中村 桂子「balance(4)」孔木シルク版
 第10回 (1992) 菱田 俊子「ガラスのコップ(4)」シルクスクリーン
 鈴木 金造「脱皮」銅版画
 第11回 (1993) 種田 瑞樹「F.U.K93-1」シルクスクリーン
 戸嶋 由香「through」銅版画
 第12回 (1994) 石山 直司「TROUBLESOME HERITAGEⅡ」銅版画
 田島 佳代「ASANTE」リトグラフ
 第13回 (1995) 寺島 徹「dejavuⅠ」銅版画
 ひろはたゆうこ「花のかおるところに」板目木版画
 第14回 (1996) 伊達木明人「世紀末のソドム」銅版画
 原 陽子「反射する道」凹版、凸版
 第15回 (1997) 小川 淳子「水流」木口木版画
 辻 元子「リズム」リトグラフ
 第16回 (1998) 大下 百華「大きな流れにのって」木版画
 宮崎 文子「WomanⅡ」リトグラフ
 第17回 (1999) 鈴木 良治「流転」リトグラフ
 廣澤 仁「ソフト・マシーン」シルクスクリーン
 第18回 (2000) 斉藤 里香「dialogue with 9.80m/s2」木版画
 花沢真由美「Radiant」銅版画
 第19回 (2001) 安田里栄子「The Color Scheme in Chaos」リトグラフ
 尾田 美樹「夜さりの斜面」木版画、銅版画
 第20回 (2002) 桂川 成美「white squares」木版画
 佐野 秀二「キレル富士山」リトグラフ
 第21回 (2003) 宮井 麻奈「ひょうひょう」リトグラフ
 山下真美子「時の記憶」銅版画
 第22回 (2004) 小越 朋子「澱人」リトグラフ
 二階 武宏「triple chain hoile」木版画
 第23回 (2005) 佐藤 美穂「止らない胸の痛みⅡ～湿地帯～」銅版画
 鶴巻 貴子「one life、one day」銅版画

- 第24回 (2006) 小竹 美雪「子供の遊び“舞遊”4」銅版画
 鈴木 隆太「テープの残りあるか?今日のトップで使うぞ。」
 木版・シルクスクリーン
 第25回 (2007) 結城 泰介「In my Life2」銅版画
 三田村直美「ポークスープ」銅版画
 第26回 (2008) 瀧 将仁「Figure'080101」水性木版画
 遠藤 美香「起床」水性木版、つけ墨
 第27回 (2009) 寺田 一行「HARUVISION#1」銅版画
 武藤智佳子「ぜったいにとけない魔法-2」木版画
 第28回 (2010) 山田 彩加「森羅万象へ捧げる祈り」リトグラフ
 右田 啓子「彼女のための最後の儀式」リトグラフ
 第29回 (2011) ツツミ アスカ「In the forest #02」
 木版拓刷りを主としたミクストメディア
 山田 彩加「手向けられた花をも、命と共に」リトグラフ
 第30回 (2012) 西村沙由里「山越え」銅版画
 瀧本友里子「Generator」水性木版画
 第31回 (2013) 小林 麻美「お茶会」リトグラフ
 中村 真理「Communicate」リトグラフ
 第32回 (2014) 中村 美穂「ある晴れた日の夜」水性木版
 濱田 路子「WFH」水性木版に手彩
 第33回 (2015) 呉 窮「Noah's Boat」リトグラフ、アルミ板
 中村 花絵「平凡な日常の断片Ⅳ」シルクスクリーン
 第34回 (2016) 神山 千晶「秘密の庭」水性木版画
 田中 唯子「限りない空間」銅版画
 第35回 (2017) 櫻井 萌香「REM sheep」銅版画
 第36回 (2018) 木村 美咲「夜を歩く」木版画
 第37回 (2019) 野田 千晴「皮膚呼吸」木版画



monmusee
 モンミュージゼ沼津

沼津市庄司美術館
 観覧料 大人200円 小人100円
 (市内の小中学生無料)

〒410-0863 沼津市本字下一丁田900-1
 TEL055-952-8711 FAX055-964-1538
<http://monmusee.sakura.ne.jp>
 e-mail monmusee@feel.ocn.ne.jp

